

2025年 千代田区長選挙 ネット討論会 政策比較

区政に対する基本的な考え方

くろかわ あつひこ

さとう さおり

しんどう のぶお

目指すべき将来像

マグ7に勝てるような企業を生み出せる経済特区にする。そのために若い人材にお金をばら撒き、自由な発想で自分の能力を伸ばしてもらおう。

- ①日本一、減税の安い減税特区に千代田区は多額の税金がある、お金持ちの区です。膨大な無駄と不正を排除し、その全てを減税へ。
- ②日本一、共働き世帯が働きやすい区に行政が実家の代わりに育児と介護をサポートする。
- ③世界一の、江戸城天守閣再建へ宮大工技術等の伝統継承と共に、世界に誇る世界遺産登録へ。

現状認識

税金が多くて、住民人口が少ない、自治体として極めて特殊である。

- ①潤沢な税金ですが、住民税減税を行っていません。国保の未払いも毎年5～8千万円程あり、全額区民の負担となっています。
- ②特定の方のみが恩恵を受ける不正や豪快なお金の使い方が目立ち、庶民生活に寄り添った政策が打ち出せていません。
- ③豊かな自然、文化、伝統を生かし切れておらず、また、守り切れていません。

解決したい課題

千代田区で活動する企業の生産性をあげる。緑地を保全し、安易な木の伐採は絶対にやってはいけない。緑地はそこに住む人や働く人の生産性向上やストレスの緩和に資するからである。

- ①特別区民税の10%減税をし、区民の手取りを増やす。国保未払いを回収し、真面目に税金を支払っている方が馬鹿をみない区政に。
- ②豪華な施設や贈答品、不正膨大な無駄と不正を排除し、その全てを減税へ
- ③皇居や靖国神社の落書き等の問題に取り組み、また天守閣再建により千代田の伝統、文化、治安を守る。

2025年 千代田区長選挙 ネット討論会 政策比較

区政に対する基本的な考え方

はまもり かおり

ひぐち たかあき

目指すべき将来像

- ①「対話と参加」で区民の願いが実現できる千代田区
 - ②「文化と教育のまち」として復活する千代田区
 - ③区民の生活が守られ、安心して「いつまでも住める」「15分都市」の千代田区
- これが私の目指す千代田区の将来像です。区長に進める力があれば必ず実現できます。

伝統と未来が調和し、飛躍するまち-彩りあふれる、希望の都心-変化が激しい時代、先人が築いてきた伝統を大切にしながら、新たな時代における文化や価値観とも調和し、未来に向け力強く躍進します。そして、人やまちとのつながりを大切に、千代田に集うすべての人が輝き、希望に満ちた魅力あるまちをめざします。

現状認識

千代田区の現状は「停滞」です。官製談合汚職事件では第三者委員会の設置もせず、区民の信頼回復ができていません。千代田区の強み「文化と教育」を生かすことができていません。日テレ跡地再開発、外神田一丁目再開発、神田警察通り道路整備などでも当初の計画に固執して柔軟に対応できずに停滞しています。

コロナ禍からの復興を果たせたものの、物価高や治安の懸念など、日常を取り巻く環境は厳しさを増しています。時代の転換期だからこそ、区民の皆さまに明るい希望を持っていただけるよう、暮らしの幸せ、安心に着実につなげる区政の改革が必要です。これまでもこれからも皆さまとともに、新時代へ果敢に挑戦してまいります。

解決したい課題

区議会議員になって2年、「停滞」の原因となっている区政の課題が3つあることがわかりました。1つ目は区政がブラックボックス化していること、2つ目は問題解決力が弱いこと、3つ目はビジョンが見えないことです。私は率先してこれらの課題に取り組み、区政を進めたいと決意しています。

最優先は、区民の暮らしを守る物価高対策重点政策は、1.最高水準の災害・防犯対策、世界一安全安心なまち 2.子育て世代やシニア、障がい者、一人ひとりが輝ける社会 3.環境・デジタル・文化・スポーツで、100年後も持続的に発展する都市

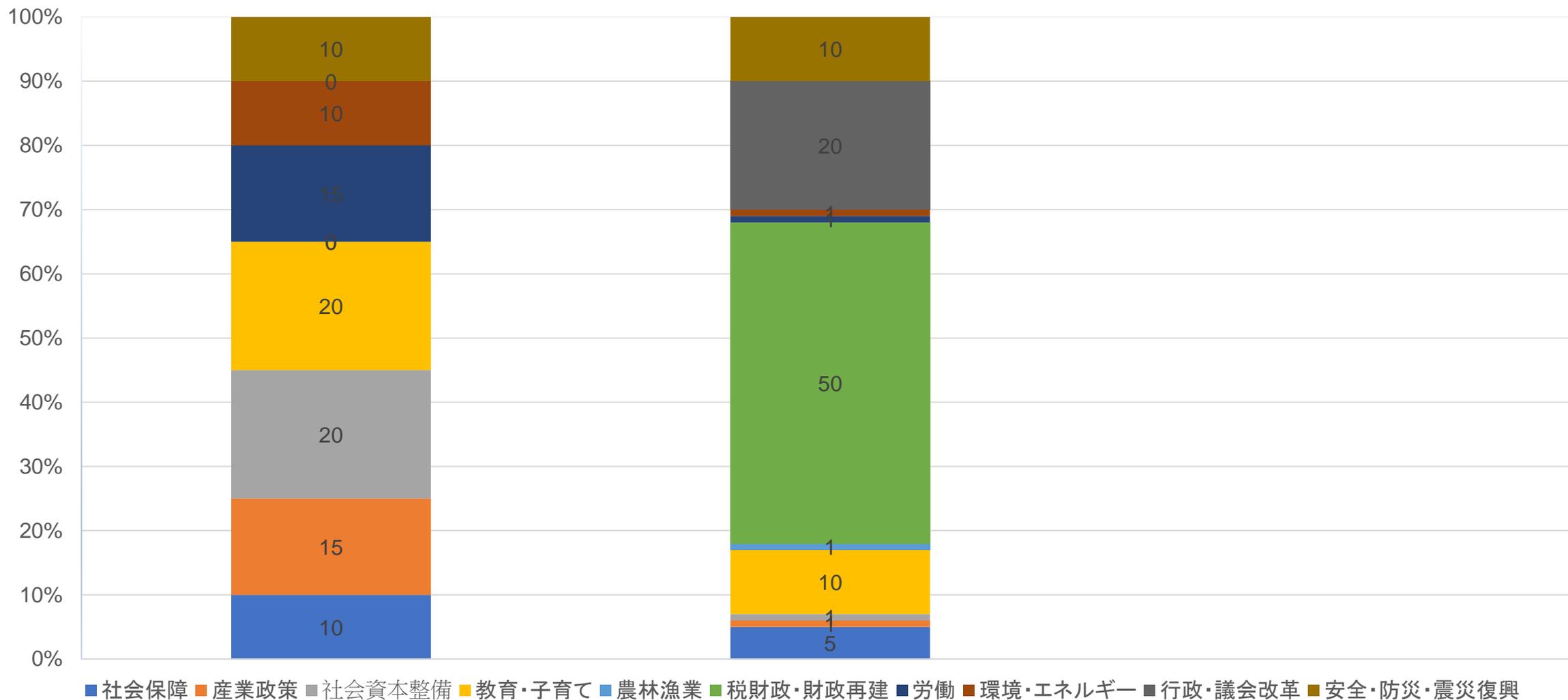
2025年 千代田区長選挙 ネット討論会 政策比較

政策分野の注力度（予算を100ポイント持っているとしたときに、各分野へ）の配分

くろかわ あつひこ

さとう さおり

しんどう のぶお

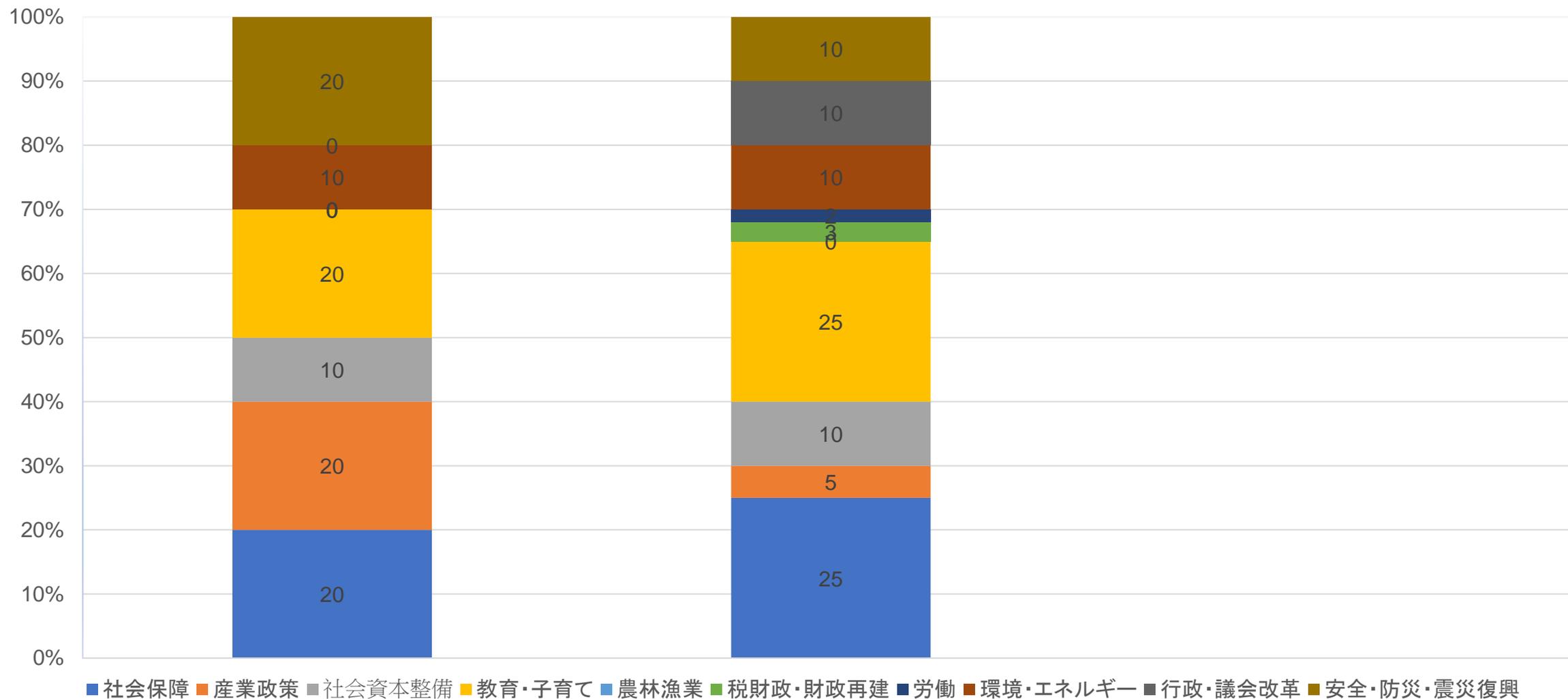


2025年 千代田区長選挙 ネット討論会 政策比較

政策分野の注力度（予算を100ポイント持っているとしたときに、各分野へ）の配分

はまもり かおり

ひぐちたかあき



課題を解決するための重要政策

第1優先

2025年 千代田区長選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第**1**優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

くろかわ あつひこ

さとう さおり

しんどう のぶお

政策

マグ7全て打破

日本一税金の安い、減税特区に。

数値
目標

立ち上げた企業マグ7の時価総額を超えることが確実になる

特別区民税10%減税

2025年 千代田区長選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第**1**優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

はまもり かおり

ひぐちたかあき

政策

「対話と参加」で区民の願いを実現する仕組みづくり
①自治条例制定
②出張区長室
③区長給与も区民が決める（決めるまで50%削減）

区民の暮らしを守る物価高対策

数値目標

①2029年までに条例制定
②48回（年12回×4年）
③就任直後に50%減額、2026年までに区民参加の仕組みをつくる）

2025年 千代田区長選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第**1**優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

くろかわ あつひこ

さとう さおり

しんどう のぶお

期限

2032年

任期中

分野

社会資本整備

税財政・財政再建

2025年 千代田区長選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第**1**優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

はまもり かおり

ひぐち たかあき

期限

- ①2029年まで
- ②2025年まで
- ③2026年まで

令和7年度実施、それ以降については状況を踏まえ対応

分野

行政・議会改革

社会保障

2025年 千代田区長選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第**1**優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

くろかわ あつひこ

さとう さおり

しんどう のぶお

予算

年間20億

4年間で80億円

手段

既存半導体を超えるコンピュータを作る。
今は詳細は秘密です。

- ・毎年余剰資金20億円（去年は余剰資金40億円）はあるので、特別区民税10%減税はすぐに達成できます。問題になるとしたら、増税派の議員と総務省の反対です。
- ・区長の給与70%カットするので、7000万円は必ず減税できます。

2025年 千代田区長選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第**1**優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

はまもり かおり

ひぐち たかあき

予算

特に新たな予算は必要ない

全世帯または全区民を対象に
現物給付等を検討

手段

自治条例の制定で、情報公開の徹底、汚職一掃のため政官接触の記録と公開、パブリックコメント、説明会など区民の参加機会の制度化などを実現します。出張区長室で区民の多様な声を聞き、区民と対話し、政策に活かします。区長給与は専門家と区民の参加と対話で決めます。検討期間は50%削減にします。

- ①低所得世帯への支援
- ②全区民または全世帯あたり、1万円の生活必需品等で暮らしを支援する取組
- ③デジタル通貨を活用して、買物等に利用可能なポイントを活用した支援
- ④中学・高校生家庭を中心とする子育て世帯に対する経済支援

課題を解決するための重要政策

第2優先

2025年 千代田区長選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第2優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

くろかわ あつひこ

さとう さおり

しんどう のぶお

政策

子どもたちにお金をばら撒く

膨大な無駄と不正を排除し、
全額を減税へ。

数値
目標

5年ごとに1000人

無駄な事業を廃止した分だけ

2025年 千代田区長選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第2優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

はまもり かおり

ひぐち たかあき

政策

「文化と教育のまち」の復活
①固定資産税50%減税
②文化施設の創設
③義務教育の改革

1.理想の人数の子どもを産み、
育てられる
2.健康で楽しく、友達や家族
と安心して暮らせる

数値
目標

①地場産業（書店街から）固定
資産税（都税）50%減税
②文化の発信地となる200人規
模のホール、アートギャラリー
を区民参加で創設。
③教育大綱の改定と区立校の完
全無償化。

毎年度、区民世論調査で、子ど
も施策や高齢者・障害者施策の
満足度や重要度、それら相関関
係などを分析し、施策の基礎資
料としています。

2025年 千代田区長選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第**2**優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

くろかわ あつひこ

さとう さおり

しんどう のぶお

期限

無制限

任期中

分野

教育・子育て

行政・議会改革

2025年 千代田区長選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第2優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

はまもり かおり

ひぐち たかあき

期限

- ①2026年からの実現めざす
- ②2026年までに区民参加で概要決定
- ③2026年まで

令和7年度から継続して実施

分野

産業政策

社会保障

2025年 千代田区長選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第2優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

くろかわ あつひこ

さとう さおり

しんどう のぶお

予算

年間20億

無駄な事業を廃止した分だけ

手段

返済しない奨学金

- ・地方版政府効率化省をつくり、ビルド&ビルドで膨らみ続けた行政をスリムにします。
- ・無駄と不正な税金利用を排除し、その全てを減税にまわします。
- ・不正と癒着により不安定な千代田区政を、監査の視点で再整備することにより一新させます。

2025年 千代田区長選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第2優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

はまもり かおり

ひぐち たかあき

予算

- ①②新たな予算は特に必要ない
- ③初年度は実態調査（実施規模感は3～5億）

子ども施策：130億円
高齢者施策：30億円
障害者施策：20億円

手段

固定資産税上昇の経営圧迫から地場産業を守るために千代田区が先頭に立ち固定資産税減税を都と交渉します。区民参加で文化と教育のまちにふさわしい文化施設を創設します。義務教育改革（区立校完全無償化、教育大綱改定とそれに基づく人事制度の協議のしくみ）で若い世代が暮らす活気あるまちづくりを進めます。

1. 出産実質無償化、幼稚園給食・延長保育、発達支援・療育充実、区立校教材費無償化、英語・生成AI・STEAM・リテラシー教育、中学・高校生家庭へ経済支援、大学生へ給付型奨学金
2. アクティブシニア塾、高齢者の住まい支援、九段坂病院と連携し認知症抑制、認知症予防の難聴対策、錦町に高齢者・障害者支援施設

課題を解決するための重要政策

第3 優先

2025年 千代田区長選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第**3**優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

くろかわ あつひこ

さとう さおり

しんどう のぶお

政策

IT金融ビジネス特区

日本一、共働き世帯が働きやすい区に。

数値
目標

3年間で100社設立、海外から超優秀な人材100人獲得

無駄な事業を廃止した分だけ

2025年 千代田区長選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第**3**優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

はまもり かおり

ひぐち たかあき

政策

いつまでも安心して住める千代田区づくり（一般予算の5%区民に戻す緊急対策）

環境・デジタル・文化・スポーツで、100年後も持続的に発展する都市

数値目標

千代田区一般会計700億円の5%（35億円）を緊急対策として1年間住民に戻す

毎年度、区民世論調査で、子ども施策や高齢者・障害者施策の満足度や重要度、それら相関関係などを分析し、施策の基礎資料としています。

2025年 千代田区長選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第**3**優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

くろかわ あつひこ

さとう さおり

しんどう のぶお

期限

すぐ

任期中

分野

労働

教育・子育て

2025年 千代田区長選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第**3**優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

はまもり かおり

ひぐち たかあき

期限

2025年まで

令和7年度から継続して実施

分野

社会保障

環境・エネルギー

2025年 千代田区長選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第3優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

くろかわ あつひこ

さとう さおり

しんどう のぶお

予算

予算なし

無駄な事業を廃止した分だけ

手段

特区によって新規事業の立ち上げ、世界中から優秀な人材を集める

- ・行政が実家の代わりに育児と介護をサポートをします。
 - ・過度に豪華な施設や高額な金品の贈与をやめ、より多くの区民が恩恵を受けられるような施策に切り替えます。
- （例）家賃月1200万円の児童施設→学童を増やしたり、習い事を出来るように高額な贈答品の配布→介護士さんの待遇を良くして介護の質を担保する

2025年 千代田区長選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第**3**優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

はまもり かおり

ひぐち たかあき

予算

35億円

多岐に亘るため、今後の予算編成過程で提示します

手段

物価上昇、家賃値上がりによる生活費の増大に対して、生活必需品への支援、中間手数料なしの直接現金給付を緊急に行い、区民の生活を守ります。また、落ち着いた緑のある空間、徒歩圏に生活必要施設が配置されていることなど、ひとりでも年をとっても住み慣れた地域で暮らせる環境整備をめざします。

外濠・日本橋川等の水辺再生、「ごみゼロちよだ」宣言、ベンチ等くつろげる歩道を整備旧耐震マンションの長寿命化・リノベ、医療・健康ラボを創設江戸由来の祭礼文化、文字活字・古書店の神保町、Techやコンテンツの秋葉原への支援新スポーツセンター、スケートボード・ボルダリング施設を整備